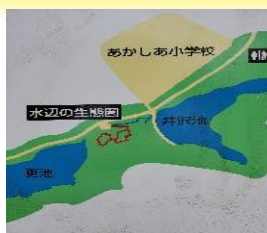




今年も“**ホタル**”の季節がやってきました。近年、下水道の飛躍的な整備普及により市内でも多くの川面で“**ホタルの舞**”が見られるようになり、ここあかしあ台2丁目平谷川緑地内「水辺の生態園」では、「平谷川の**ホタル**を守る会」代表の山下さんが20年も前から**ホタル**の餌になるカワニナの育成から**ホタル**の産卵まで取り組まれ、小学校の環境学習の場としても活用されています。

例年6月10日頃が乱舞の時期と聞き、その前後3回夜8時頃鑑賞しましたが、カメラの性能に撮影技術が追い付かず、思うような写真が撮れませんでしたので、私の目に焼き付けてきた幻想的な“**ホタルの舞**”を再現いたしましょう。



《どうして**ホタル**は光るんだろう！》

ホタルも子孫を残すために結婚相手を見つけたいといけません。

ホタルの成虫は天敵に狙われないように夜に活動するんだけど、暗い中で相手に気づいてもらうために光るんだって！ オスの方が大きく光ります。

日常で見かけたちょっと変わった景色、偶然撮れた奇跡の瞬間、ちょっと笑えるユニークなシーンなど、ご自身が撮影された画像に簡単なコメント付けて、事務局までメールで送ってください。

また、画像やコメントは、編集する場合がありますので、予めご了承ください。
会員の皆さんの投稿をお待ちしています。



(H・Y 記)



れ」状のものを、「かちわり」や「ぶつかき」など細かく砕いたものも含まれます。

1. 「カキコキ」の「コ」。

A cartoon-style illustration of a birthday cake. The cake is light brown with white frosting layers. A dark brown rectangular sign with white text reads "HAPPY BIRTHDAY". The cake is decorated with several red strawberries and small red diamond-shaped candies.

お仕事奮闘記

～病院清掃業務～

待望の仕事情報が会報に同封されていました。

今まで私の条件がきつく合うのがなかったのです。例えば、心臓病なので長時間は無理だし、車は妻が使うので自転車利用になるとか。

自宅より1 kmの三田リハビリテーション病院での就業で、内容は6か所のトイレのゴミ回収、控室・事務室の清掃、ゴミを1階の収集場所へ出す、浴室清掃、食事時のお茶準備、患者さんが手を触れる部分の消毒、下膳と多岐に及びます。

午後4時から7時の間で作業します。個々の作業は簡単でも、職員さんの作業終了がずれると後が大変です。こちらの仕事に完了予定時刻があるので次に行う作業の組み換えが必要となります。患者さんが関係する作業なので、ベルトコンベアーのようには行きません。

従来職員さんがされていた作業ですが、あまりにも多忙なので一部切り出してシルバー人材センターに委託されたとも伺いました。実は私は3年前の秋に2か月間この病院に入院していました。この時はさほど忙しそうにも感じませんでした。ところがコロナで状況が変わりました。

食事のテーブルにはアクリル板がおかれ、食後にテーブルとこの板をアルコール消毒しなければなりません。

でも仕事がきついかというと、精神的には楽です。昔のスタッフは私のことを覚えていますが、新しいスタッフは私の名前をすぐに覚えてくれます。肉体的には少し大変でも、これがちょうど私には良いのです。週1回+αの仕事で急願の体重減(3か月で6 kg)となりました。もちろん仕事だけで減量できたわけではありませんが、ありがたいことです。

今後は7時までに作業が終了できること目標にします。



(H・Y記)

仕事の相談お伺いします

10時から正午までの2時間という限られた時間ではありますが、毎月第3水曜日に「仕事の相談日」を開催しています。

ご出席を希望される場合は、前日までのお申込みで、時間帯予約をしていただくこととなっており、2名の担当者が対応させていただいております。

主には、就業したい会員さんのご希望をお伺いして、適したお仕事があるかどうかとか、毎月発行している「こんな仕事あります」の掲載内容に関するお問合せとなっています。



1回の相談で、ご希望に合った就業を紹介できる場合もあれば、何度かお話を聞きながら、根気よく探さなければならない場合もあります。

お電話やメール等でご相談を受けることもできますが、事務所まで足を運んでいただいて、直接担当者とお話しいただくことにメリットがあると思います。



既に就業中の会員さんで、現在の健康状態のこと、共に就業する会員のこと、日ごろの事務局の対応のこと、発注者や就業条件に関する事など、就業上のさまざまな悩み事にもお応えしますので、就業紹介に関する相談以外でも、独りで悩まれていることがあればご相談にお越しください。

NOW 編集委員会 スタート

毎年10月に、三田市内に全戸配布している広報誌「Now（なう）」の編集委員会が、先月よりスタートしました。

今年度は配布状況を考慮し、1月頃に配布を予定にしていることから、例年よりじっくりと進めていくことになりそうです。

昨年のNowも、他センターから編集方法についてお問い合わせを頂いたり、配布後の入会説明会の参加者が増えたりと、その反響にとっても驚かされました。

今年も良い意味で期待を裏切れるように、知恵をしぼって、色々なアイデアを出し合いながら、他にはない紙面づくりに取り組んでまいります。



令和3年度 第1回福利厚生部会



7月8日(木) 13時30分から、第1回福利厚生部会が開催されました。

昨年度はコロナウイルスの影響で、全てのイベントが中止となり、多くの会員さんから「寂しいな。」「早くみんなで楽しいことをしたいな。」等、ご意見を頂いていたため、その声にお応えできるように、コロナ禍でも可能な新しい企画を検討しています。

また、人気の高い冬の日帰り旅行も、コロナウイルスの様子をみながら、安心安全に開催できないかを、今後も検討していく予定です。

局長の独り言

県や市に提出する書類で、最近は印鑑を押さなくてもいい書類が徐々に増えてきており、国も押印の省略を推奨していることから、時代の流れを感じています。

現在、配分金処理の確認と、経理処理の伝票確認その他諸々を含めると、毎月何百回と認め印を押していることか・・・お陰でシャチハタの交換インクを切らすことが出来ません。

その内にシルバーでも印鑑を押すことが省略されて、事務処理が簡素化に進んでいくと思い、そんな日が来るのが嬉しいような、寂しいような複雑な気分ですが、何らかの規定が必要と考えております。



公益社団法人 三田市シルバー人材センター

〒669-1323 三田市あかしあ台5丁目32番地2

TEL:079-564-7501 FAX:079-553-1300

E-mail:sandasilver631015@sandasc.org HP:http://www.sandasc.org/

